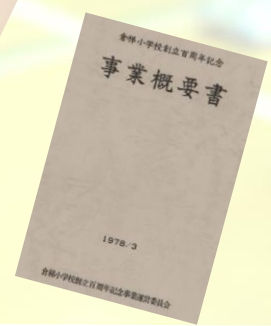


150周年を学ぶ日 100周年記念

タイムカプセル開函 2023.11



舞鶴市立倉梯小学校

すすんで学ぶ やさしく たくましい 倉梯っ子

祝 倉梯小学校創立150周年

倉梯小学校創立150周年記念事業実行委員会



令和5年11月18日(土) 「150周年を学ぶ日」

明治6年8月10日、大雲寺の一角で開校した倉梯小学校。

今年は創立から150年を迎えました。校舎の長寿命化大規模改修の年と重なり、子ども達が学校について学び、記憶に残る1年にしたいと総合的な学習の時間や生活科の時間を学校の歴史や地域の歴史を学び、未来に繋ぐ視点で学習を計画しています。この「学ぶ日」はそれらの「中間報告会」です。地域の皆様、保護者の皆様にご覧いただき、たくさんのアイデアをいただくことで、子ども達の学びが深まればと思います。ぜひご参会ください。

発表の予定
(発表は代表発表です)

開会セレモニー

8:40~8:55

低学年の部

9:00~9:45

中学年の部

10:00~10:45

高学年の部

11:00~11:45

閉会セレモニー

11:45~11:50

同日開催

タイムカプセル開函セレモニー

15:00より

倉梯小学校正門・体育館



「150 周年を学ぶ日（中間発表）」開会のことば

創立 150 年記念事業実行委員会 会長



倉梯小学校本部役員より紹介して頂いた倉橋貢です。年齢が 88 歳の高齢者で、長い時間話すことができません。従って短い時間の中で、私の思いを伝えたいと思います。倉梯小学校を卒業したのが、今から 78 年も前になりますが、今でも「並入る山を見下ろして、そそり立ちつつ行く雲も」と、倉梯小学校の校歌を 3 番までしっかり歌うことができる間違いなく倉梯小学校の卒業生です。

倉梯小学校では「挨拶運動」をととても大切にしていますが、今、皆さんと私とは初めての出会いであり、今一度元気な声で朝の挨拶を交わしたいと思います。「倉梯小学校全校生徒の皆さん、お早うございます」（オハヨウゴザイマス）。今から始まる行事が「大成功すること間違いなし」と思える様な元気な挨拶で、体育館の中の空気も明るくなり、みんなの発表を待ちかねている様に思えます。

毎日、登下校の見守りをして頂いている方々にも、今の様な元気な挨拶をすれば、見守り隊の皆さんは、キッと優しい笑顔で応えて頂けるものと思います。

昨日は私の 88 歳の誕生日でしたが、家族のみんなが「長生きできてよかったね」と、心が温まる優しい言葉を掛けてくれました。お爺さん・お婆さん・お父さん・お母さん・それに兄弟・姉妹「家族っていいいつまでも仲良く、大切にしなければならぬ」と、つくづく思いました。皆さんも、もう一度自分の家族を見つめ直して見てください。キッと新しい発見があるかも知れません。

教頭先生にこんな質問をしました。「倉梯小学校は 150 年の輝かしい歴史がありますが、一体卒業生はどれくらいの人数になるのですか」と聞きましたら、「12, 720 名の卒業生となります」と教えて頂きました。

今ここにいる 6 年生の皆さん、来年の 3 月には卒業しますが、さて、何番からになるのかな？ 少し興味が沸いてきました。

今日の「150 周年を学ぶ日」は、これまで学習してきた事の中間発表と言う、とても意味のある日ですが、12, 720 名の卒業生がいるのに、私だけがこの場に出席する事になり「こんな事ってあっていいのかな」と思いましたが、今では「本当に幸せな事なんだ」と嬉しい気持ちでいっぱいです。

このあと、皆さんの発表を聞かれて実行委員の方々から質問やアドバイスがあると思いますが、話されることをしっかり理解し今後の学習の参考にして、立派な最終報告に結びつけてほしいと願っています。

終わりにみんなが住んでる南舞鶴地区は、いつもきれいな水が流れ、沢山の生き物がいて、美しい自然に親しめる事ができる与保呂川があります。また、桜やつつじが美しく咲きほこり、南舞鶴スポーツ少年団野球部も頑張っている野球場を始め、運動するのに適度な魅力いっぱいの丸山公園があります。更に「私達の心を落ち着かせ、幸せな暮らしができるよう、見守ってくれる大森神社があります。

何よりも一番大切な事は「人々に優しい心を持った人達が沢山、たくさんおられ、勉強や運動するのに素晴らしい条件が整っていると言う事です。

それに校舎改築工事も進み新しい校舎での勉強も始まります。勉強や体育の頑張り次第でノーベル賞やオリンピックの選手の誕生も夢ではありません。

今日の中間報告会が立派な成果を挙げることを心から願い私の挨拶とします。（終）

「150 周年を学ぶ日（中間発表）」児童代表あいさつ

児童会本部役員 会長

おはようございます。本日は、お集まりいただきありがとうございます。ぼくは児童会本部役員会長です。

ぼくたちの通う倉梯小学校は今年 150 周年を迎えました。大雲寺の一角で開校したのが、明治 6 年。その後、大正・昭和・平成・令和の 5 つの時代に歴史を積み上げてきた学校です。今回、150 周年を迎えるにあたり、それぞれ生活科や総合的な学習の時間を使って、小学校のことや、地域のことなど自分たちが知りたいと感じたことについて、地域の方々の協力もいただき、学習を進めてきました。

今日はその中間発表をしたいと思います。途中経過ではありますが、これまでに調べたことをそれぞれの形で発表します。ぼくたちが知らないことや、まだ気づけていないことなど、お気づきのことがありましたら、ぜひ教えてください。



全体の様子



開会行事 挨拶
150周年記念事業実行委員会
会長
児童会会長



中間発表
実行委員会からの感想



閉会挨拶
校長 亀井 貴子



閉会行事
6年生合唱「時の扉」



【1年生 中間発表の記録】 テーマ「学校 大すき」

1 発表の概要

学校探検をして、不思議に思ったことや興味を持ったことについて、グループに分かれて聞きに行きました。学校の教室とそこで働く人との関係に着目し、聞いたことを一人一人まとめたものを発表しました。また、全員で改装中の校舎が以前はどんな教室だったのか、どんなものが置いてあったのか、それぞれのクラスの特徴などを校舎の地図としてまとめたものも発表しました。



2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

ただ見学するだけでなく、グループごとに計画を立てながら校舎について見つけた不思議とそこで働いている先生たちのことをインタビューすることによって結び付け、自分たちの学校として楽しみながら学ぶことができた。

また、お誕生日カードを書くことで、そんなに長い間、学校が変わらずにいることを喜ぶ気持ちが生まれた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

初めての発表だったが大きな声で言っていた。ステージで言う経験や、クラスで発表した後にクラスの代表として発表する経験ができてよかった。また、歌では全員で歌う機会も持てたのでよかった。

実行委員会との交流では、卒業生の方の話を聞き昔の学校の様子について知ったり、倉梯のよいところや魅力について話したりすることができた。

グループ学年だけでなく他の学年の発表を知る方法があるともっと興味が広がったように思う。



4 今後に向けた方向性

校舎改築によって変わっていく様子が分かるように、学期ごとの教室の配置や、役割を地図として記録にのこし、来年の1年生が見られるところに掲示する。(生活科ルーム)

また、各学年の学級目標をつなげたオリジナルの校歌4番の歌詞を作って歌ったことで、それを聞いていない他学年からも聞いてみたいとの声があった。そこで、ビデオで撮影し各学年で見てもらえるようにする。

【2年生 中間発表の記録】 テーマ「わたしたちのまち くらはし」

1 発表の概要

2年生では、町探検に行って初めて知ったことや学んだこと、倉梯校区の町の素敵なところを、場所ごとに1枚の新聞にまとめた。公共施設をはじめ、地域のお店など様々なところに協力していただき、質問をしたり、どんな仕事をされているのかを学んだりした。また、町探検を通して、自分の身近な地域にはさまざまな場所があり、色々な人がいるということを知ったり、身近な地域の場所と自分との関わりを見つけたりできた。そして、地域のよさに気付くことができた。



2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

お誕生日カードの取り組みを通して、児童たちが、150周年という記念すべき年に倉梯小学校に在籍しているのだということを実感できた。カードには、児童の家族が倉梯小学校に通っていたことや、これからも倉梯小学校が続いていくことを祈る言葉があふれ、150周年を精一杯祝う様子が見られた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

1週間前に行った学年発表会を振り返り、よりよい発表にするためにさらに練習を重ね、本番に臨むことができた。児童は緊張した様子を見せていたが、発表をとっても楽しみにしていて、本番は自信を持って発表する姿が見られた。児童の振り返りからは、無事発表を成功した喜びを言葉にする児童が多かった一方で、150周年を迎えたことについて書く児童もいた。当日は、町探検でお世話になったお店や公共施設の方が発表を見に来てくださった。実行委員会の方々にもよい講評をいただけた。150周年の倉梯小学校の歴史や、倉梯校区との町のつながりを感じることができた発表会となった。



4 今後に向けた方向性

町探検で見つけたことの中で、児童自身が一番伝えたいことや、お気に入りの場所を付箋に書き、絵地図に貼る。そして、その地図を見ながら、自分たちが見つけたことや分かったことを発表し、学習を振り返る。

【3年生 中間発表の記録】 テーマ「わたしたちの今・昔」

1 発表の概要

倉梯小学校を卒業した方の話を聞いた。自分たちが過ごす今と、昔を比べて感じたことや、気付いたことを文や絵で書き表した。昔よりも便利になっていること、大きく違うこと、今にはない学校生活など調べたいテーマに沿って壁新聞にまとめた。

2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

校長先生のお話を聞いたり、お誕生日カードを作ったりしたことで、150歳を迎える倉梯小学校の歴史の長さによって驚いている様子だった。また、こんなにも続いてきた歴史ある倉梯小学校をこれからも大切にしたいという思いを持つことができた。実際に卒業された方の話を聞く中で、学校の昔の様子が身近なものだと気付き、写真を持ってきたり、家族に詳しく聞いたり、いろいろな人とつながりながら調べることができた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

学年発表会を受けて、本番で発表する子を決めた。どの子も学年代表として、地域の卒業生の方や家族から聞いたことを体育館にいる人に伝えようと練習に取り組み、存分に発揮することができた。

実行委員会との交流では、学校の様子を3年生に伝えていただいた卒業生の方からも、3年生に伝えたことが、全て発表に入っており、しっかり話を聞いてくれていてうれしかったと言っていた。他にも、イナゴのつくだ煮や牛乳など給食についてお話をしていただいたり、150周年記念式典を迎えるまでにしてこられた取組の話などを聞いたりした。



4 今後に向けた方向性

昔と今を比べることで、時間とともにどのように変化してきたのかを学ぶことができた。今後は社会科で、少し範囲を広げた舞鶴市の昔と今を比べて、どのように変化してきたのかを勉強していく。また、昔から受け継がれてきたものや豊かな自然などみんなに伝えたい地域の良さを広げていく活動をしていきたい。

【4年生 中間発表の記録】 テーマ「 作ろう 倉梯SDGs! 」

1 発表の概要

人間、動物、植物、地球上のすべての生き物は、水がないと生きていけないということを学習し、より詳しく調べていくことにした。学校内の水の使用量について調査を行い、たくさんの水の無駄遣いがあることが分かった。また、自分たちの住んでいる地域の水環境について調査した。「与保呂川の水はきれいなのか?」という疑問を持ち、市役所の方の協力を得て、水質調査を行った。すると、与保呂川で初めて外来生物「ブラックバス」の稚魚が発見された。これから自分たちは未来の倉梯っ子の為にどんなことができるのかについて考え、倉梯SDGsを作り発表を行った。



2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

150年という歴史ある学校の一員であることを再確認し、自分たちが大人になったときにも、倉梯小学校があり続けてほしいという願いを持たせた。また、総合的な学習の時間で、新たな課題を見つけて解決していこうとする姿が見られた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

学年発表会後には、中間発表でも前に出て発表したいという児童が多数いた。代表となった児童は、自覚をもって大きな声ではきはきと発表することができた。中間発表に向けて、発表する児童だけでなく学年全体で取り組むことができた。実行委員会の方からの感想では、卒業生の方がおられ、小学生だった時代の与保呂川の生き物の様子の話を伺うことができた。今と昔で与保呂川にいる生き物の種類が変化していることについて関心を持ち、もっと調べたいと考える児童もいた。



4 今後に向けた方向性

まずは、身近な環境問題ということで、「水」を共通テーマとして取り扱ったが、今後はそれぞれで興味関心のある環境問題を見つけ課題を設定していきたい。現状の問題を調べ、自分たちにできることは何かを考えさせていきたい。実現可能な取組として「倉梯SDGs」として全校、地域の方々に発信していきたい。

【5年生 中間発表の記録】 テーマ「みんなが過ごしやすい環境づくりを」

1 発表の概要

校舎改築を受けて「みんなが過ごしやすい環境づくりを」というテーマを設定し、1組は「校舎改築に対して、みんなはどう思っているのか」、2組は「どんな工事をしているのか」、3組は「どんなピクトグラムをつくと、みんなにとって過ごしやすいくなるか」という問いを立てて調べ学習に取り組んだ。校長先生から校舎がどのように変わったのを聞いたり、工事途中の様子を見学したりして、校舎の移り変わりについて学習をした。また、全校児童に校舎改築の思いをアンケートで取ったり、校舎に貼るピクトグラムを作成したりした。



2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

自分たちが過ごしているこの学校がとても長く続いていることにびっくりするとともに、精一杯祝おうとする姿が見られた。みんなで協力して飾り付けをしていた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

学年発表会を1回経験しての発表だったので、どのグループも発表の流れや資料の提示の仕方等、考えて行うことができていた。

実行委員会との交流では、地域の方や卒業生を持つ保護者の方から話を聞き、昔は校舎を支える柱があったり畑でいもを育てたりしてみんなで食べた、今と違う学校の様子を知ることができた。月日を経て、校舎の姿が変わっていることを実感したとともに、新しい校舎への期待感をもっていた。



4 今後に向けた方向性

1組は、今回のアンケート調査で新校舎に対して「楽しみ」という大きな期待感に気付いた。様々な思いがこもった校舎での学校生活をより充実させ、母校や地域を大切にしたい。

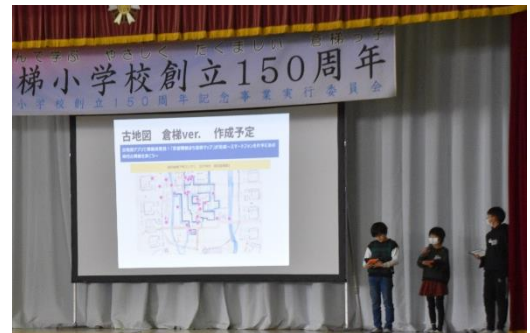
2組は、引き続き校舎改修工事について調べ学習をする。工事の過程や作業する人とたちの苦勞を伝えることで、新しい教室や廊下を大切に使用しようとする思いを高めた。

3組は、2学期に作成したピクトグラムを掲示し、その効果について検証を行う。そして、さらに改善を重ね、新たなものを作成し掲示していきたい。

【6年生 中間発表の記録】 テーマ「ふるさと舞鶴」

1 発表の概要

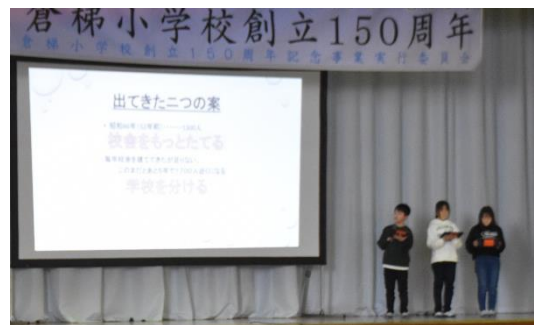
引き揚げ記念館や大森神社、倉梯小学校など、舞鶴の歴史などについて調べ学習をした。1学期に引き揚げ記念館で教えてもらったことをもとに、まとめた。大森神社については、宮司さんに来ていただき、祀られている神様や大森神社の歴史について話を聞き、理解を深めていった。倉梯小学校については、校長先生にお話を聞いたり行永史を読んだりして、学校が歩んできた歴史を学習した。それぞれ、グループごとに発表資料をまとめ、発表した。古地図アプリについては、現在作成中である。



2 お誕生日カードの取組や総合・生活科を通して

見えた子どもの笑顔や成長

倉梯小学校のお誕生日を精一杯祝おうとする姿が見られた。カードを台紙に貼る際も、皆で協力して飾ろうとしていた。また総合的な学習の時間で追求してきたことから、ふるさとの知らない一面が出てきて、さらに知りたいという思いを高めていた。



3 発表後の感想や実行委員会との交流を受けて

学年発表会を一回経験したため、発表グループの児童は自信を持って発表することができた。また、総合の学習を通して倉梯小学校の歴史を学ぶ経験をしたことが、150周年を学ぶ日と関連性が高かったため、理解が深まり、150年の歴史の節目となる卒業生になれたことを嬉しく思う感想が多かった。実行委員会との交流を受けて、さらに知らないことがまだあると感じ、もっと調べたいと思う児童もいた。5年生の発表にも興味を持って聞いており、アンケートや工事の詳細について知ることができてよかったという感想も多かった。



4 今後に向けた方向性

古地図アプリの作成は今後も進めていき、倉梯校区の説明を加え、完成させる。

また、舞鶴市や倉梯校区の歴史について調べたことから、今後の自分の将来について考える活動を行う。自分がまとめた将来の夢や中学校への意気込みなどを含めた未来への思いについて、文集づくりを通して自分の考えをまとめ、交流する。

50 年前にタイムスリップ



見に来てください!

タイムカプセル 開函式のご案内

令和5年11月18日(土)

15:00~

本校正門前・体育館



昭和52年12月17日に埋設された創立100周年記念タイムカプセルを標す石碑には「2023年11月に開函のこと」と彫られています。

当時の願いを引継ぎ、いよいよ150周年の今年、開函します。

昭和52年度の在校生は 見に来てください!

1年生 7歳 昭和45年生まれから

6年生 12歳 昭和40年生まれの皆さんです。

当時のことをご存じの方、興味のある方、ぜひお声掛けの上、ご参集ください。



倉梯小学校ホームページでも情報を公開しています。

倉梯小学校 150周年記念事業実行委員会 タイムカプセル委員会



倉梯小学校
創立150周年
記念事業



創立100周年記念 タイムカプセル 開函式

昭和52年(1977)
埋設

正門右の記念碑の背面に
「2023年11月に
開函のこと」



タイムカプセル
実行委員会

委員長

副委員長

委員



「本当にあるのか」

令和5年10月8日

創立150周年記念事業
実行委員タイムカプセル
委員会が仮掘りに挑戦

「頑丈な作りに驚嘆」

土をよけて中から現れたの
は、想像以上に頑丈なコ
ンクリートの蓋重機による
作業が開始







創立150周年記念事業実行委員会タイムカプセル委員会からの一言

委員長

私が、この倉梯小学校を卒業して75年です。創立して早150年、そしてタイムカプセルを埋設して50年になりました。当時、埋設に関わった人たちも年齢に50歳をプラスですね。このようなタイムカプセル埋設という大きな事業が出来た事は幸せである証拠です。感謝の気持ちが大切です。

自分の埋めた「宝箱」との対面、できた人はよかったですね。おめでとうございます。今回も埋設されることでしょう。何をテーマにされるかは、私は聞いていませんが、願わくは「皆さんの夢」について書いて戴けると50年後に開函した時に、どのように実現しているか？また、どのように乖離しているかが楽しみです。50年後にカプセルを開函したときに自分の成長度が把握できるチャンスです。私はその頃には、この世には居ないでしょう。続けて埋設してほしいとお願いしたいと願います。

今回、タイムカプセル委員会に携われたことに感謝いたします。

先人、50年前の願いタイムカプセルを令和5年11月18日15時少雨の中、無事開函することが出来ました。

多くの方々に感激と感動をして頂きました。学校、実行委員会の皆様の協力一致で大成功でした。ありがとうございました。

委員

カプセルの担当をさせて頂き皆様との交流が深まり、作業がスムーズに行えました。広報活動も出来た事、大変嬉しかったです。

「倉梯っ子の歴史と思いがこれからもつながっていくことを祈念いたします。

タイムカプセル開函に当たり街宣車での案内最高でした。カプセルの中には思い出がいっぱいです。

次回の開函日を忘れずに。

150周年という節目の年に、このような素晴らしい行事に関わらせて頂き、非常に貴重な体験ができました。

ぜひ、50年後もタイムカプセルの開函に関わりたいと思います。

初めてのタイムカプセルの開函で、僕自身もとても緊張しました。広報の方や地域の方々にも参加していただきとても楽しい式になりました。

次回の開函式も参加したいです。

公開!

創立100周年（46年前）記念埋設のタイムカプセル

時を超えて

50年前とつながる
友の笑顔 恩師の声

展示期間 令和5年12月26日（火）10時から
令和6年 1月14日（日）まで

※ 休館日 月曜日

12/29・30・31, 1/1・2・3

展示場所 南公民館2階フロアー

※ 自分の物があれば、お持ち帰りください。